

セカンド・サロンえるだー 運営推進会議実施報告

開催日 令和6年9月20日 14時～15時

会場 セカンド・サロンえるだー

出席者	有識者(認知症地域推進支援員)	欠席
	コミュニティセンター	1名
	民生委員	1名
	地域包括支援センター	1名
	出雲市職員	1名
	事業所	1名

議題	現在の運営状況、職員の旅行随伴、地域交流の進捗について、etc
----	---------------------------------

内容 ①	ご利用者の介護度、疾病、通い・訪問・泊まりの状況について説明。 平均介護度2.6（1名認定期限を超えて認定結果待ち） 7月訪問総回数580回、8月訪問総回数560回 前月と比べ約40～60回総回数増加（気温変動による室温調整や水分摂取促しのための訪問） ※8月はお盆帰省等で家族おられ、サービスを行わなかった期間があるため少ない。
---------	---

内容 ②	【職員の旅行随伴について】 ご利用者のお1人がツアーで旅行に出かけられた。えるだーとして、職員1名が随行し旅行中のケアを行った。 小規模多機能の利用としてカウントしている訳ではないが、ニーズはあるため、行政の許可が得られれば、今後は勤務として随行する事も考えたい。
---------	--

内容 ③	未だ医療介護福祉はコロナの警戒態勢があり、園や施設との行き来が難しい事がある。委員様よりご意見とアイデアをいただき、近隣保育所との交流を地域の公園で行うこととなったが、いざ交流を始めようとした時から気温が急上昇し始め、現在まで交流は行えていない。10月に入り少し涼しくなった頃に再度予定している。
---------	--

内容 ④	室温調整が難しいご家庭では、IoT活用の一環としてエアコンをアプリ管理している。室温が適温に保たれる事でご利用者も安心して暮らせているが、時折窓を全開にされたり等で気温が急上昇する事もあり、その度に訪問して窓を閉める等は必要になっている。
---------	---